

第6回理事会報

【日 時】平成30年3月17日(土) 13:30～16:00

【場 所】ながさき看護センター

【参加者】理事23名中20名 監事3名中3名

第7回理事会が開催されました。会長挨拶では、大村市医師会准看護師養成が30年度をもって募集停止となることに関し、教員とともに看護師課程への転換を願ったが叶わなかったこと、新聞に県が設置予定の訪問看護サポートセンターを看護協会に委託するとの記事が出たことについて県とはまだ協議中であること、JNPに関し一般紙と日看協ニュースでは取り上げ方に差があるので両者を見てほしいことなど報告がありました。

【主な協議事項】

主な協議事項は、平成30年度事業計画(案)、平成30年度予算(案)など。事業計画(案)では『地域の特性を重視した支部活動の推進に向けた支援』(新規)について、地域包括ケアは、市町村単位で構築するので、支部ごとに動く必要があり、協会は支部の活動(学習会、交流会の開催等)支援の具体策を提案。支部の計画内容との整合性について協議。また、新規の基金事業について監事、理事から詳細が分かりにくいとの意見があり、記載方法について検討することとし、文言修正は執行部一任とした上で、出席理事全員の賛成にて承認されました。

【主な報告事項】

主な報告事項は、29年度決算見込み、看護センター整備積立資産の取崩計画等々。平成30年度入会状況については、入金を持って入会完結となるが3月15日現在未納の方もおり、再度の依頼を行っていることの報告がありました。

理事会終了後、県看護連盟会長の挨拶があり、次期参院選の協力依頼等ありました。